

重点目標「気づき かかわり 工夫して遊ぶ子ども」

合い言葉：いっぱい あそぶ いっしょに あそぶ

園長 石井 裕一

行事の様子です

○入園式:4月11日(金)

6名のご来賓の皆様をお迎えし、第54回入園式を挙行しました。緊張気味の年少26名が、小郡幼稚園の仲間になりました。式辞では「“いっぱい あそぶ、いっしょに あそぶ”ことを約束しましょう」と伝えました。14日はあいにくの天気でしたが、元気に登園してきました。21日からは、全員で朝の体操をしています。年長や年中の子どもたちも、1つお兄さん、お姉さんになった自覚を高めているようです。



○親子遠足:4月24日(木)

小郡運動公園での遠足でした。ご協力いただき、ありがとうございました。普段と違う環境で、お弁当を食べたり遊んだりすることができ、子どもたちにとって、よい体験になりました。

ご家庭で、遠足のことをたくさんお話すことができたのではないかと思います。



○共栄資源出前講座:4月28日(月)

共栄資源の職員の方に、ごみの量や種類、出し方などについての出前授業を行っていただきました。残念ながら雨が降っていましたが、遊戯室でお話を聞きました。代表がパッカー車にごみに入る様子は、特に興味津々でした。



保護者向け講演会・PTA総会・家庭訪問

5月15日(木)に、保護者向け講演会とPTA総会が行われます。役員の方には、お世話をかけします。講演は、小郡市教育委員会 人権・同和教育課の、小柳 竜星先生のお話を予定しています。ご参加、よろしくお願いします。

また、5月7日(水)からは家庭訪問も始まります。年度当初のお忙しい時期に時間をつくっていただき、ありがとうございます。**①自宅の場所確認、②担任と保護者の顔合わせ、③健康面の確認、④家庭での様子などの情報を、短時間ですが共有できればと考えております。気になることなどございましたら、お伝えください。**

絵本とふれる機会を ぜひ！

小さい頃に読んだ絵本で印象に残っているものを、大人になって、つい手に取ったことはありませんか？

懐かしい絵本やおもしろそうな絵本を購入して、学級で読み聞かせに使ったことがあります。そんな絵本の中で、子どもたちが好きだったのが“谷川俊太郎 作・元永定正 絵「もこ もこもこ」(文研出版1977)”です。擬音と楽しい色使いの絵で構成されています。多くの小学校の図書館にも置いてありますので、ご存じの保護者の方もいらっしゃると思います。作者の谷川俊太郎さんが行っている読み聞かせ動画もネットにあるようです。



自治体や図書館で、「家読(うちどく)」(絵本読み聞かせ)が推進されています。幼児期から絵本にふることは、感性を豊かにする、語彙を増やす、想像力や表現力を育むことにつながります。4月23日～5月12日は「こども読書週間」です。読み聞かせをされたり、一緒に本を読む時間を持たれたりしてはいかがですか。



感染症の予防

感染症が流行しています。福岡県の4月の発生数は、全国の平均に比べ多い状況にあります。“RSウイルス感染症”“感染性胃腸炎”“水痘”そして“百日咳”は、特に注意が必要のことです。本園でも、園医さんの指導の下年少ばら組の学級閉鎖を行ったところです。対応にご協力いただき、ありがとうございます。園では手洗い等の指導や換気、必要に応じて消毒等を行っております。手洗いについては、ご家庭でも取り組むよう、お声掛けください。